



平成20年12月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年4月30日

上場会社名 株式会社グローバルダイニング 上場取引所 東京証券取引所(市場第2部)
 コード番号 7625 URL <http://www.global-dining.com/>
 代表者 (役職名)代表執行役社長 (氏名)長谷川 耕 造
 問合せ先責任者 (役職名)財務経理チーム (氏名)羽 生 裕 明 TEL(03)5469-3223

(百万円未満切捨)

1. 平成20年12月期第1四半期の連結業績 (平成20年1月1日～平成20年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第1四半期	3,874	(△3.2)	42	(△32.4)	△223	(—)	△269	(—)
19年12月期第1四半期	4,000	(7.4)	62	(—)	31	(—)	△19	(—)
19年12月期	16,934		473		356		△328	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第1四半期	△37	99	—	—
19年12月期第1四半期	△2	71	△2	71
19年12月期	△46	21	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年12月期第1四半期	12,599		6,090		48.2	854	88	
19年12月期第1四半期	14,126		6,905		48.8	971	33	
19年12月期	13,571		6,548		48.1	919	63	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年12月期第1四半期	△14		13		△150		364	
19年12月期第1四半期	195		△270		230		628	
19年12月期	982		△870		△57		525	

2. 平成20年12月期の連結業績予想 (平成20年1月1日～平成20年12月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	7,930	(△4.8)	179	(△22.2)	△108	(—)	△79	(—)	△11	17
通期	16,473	(△2.7)	543	(15.0)	232	(△34.9)	78	(—)	11	05

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要因を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、平成20年12月期中間及び通期業績予想を修正しております。詳細は5ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(参考)個別業績の概要

1. 平成20年12月期第1四半期の個別業績(平成20年1月1日～平成20年3月31日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第1四半期	3,699	(△3.3)	96	(△29.2)	96	(△26.6)	50	(△2.0)
19年12月期第1四半期	3,826	(7.7)	136	(—)	132	(—)	51	(—)
19年12月期	16,080		743		745		32	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第1四半期	7	05	7	05
19年12月期第1四半期	7	20	7	20
19年12月期	4	62	4	62

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年12月期第1四半期	13,458		7,016		52.0		985 26	
19年12月期第1四半期	13,630		7,014		51.4		986 59	
19年12月期	13,925		7,001		50.2		983 50	

2. 平成20年12月期の個別業績予想(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

【参考】

(％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	7,519	(△4.5)	236	(△35.7)	232	(△37.0)	116	(△34.4)	16	40
通期	15,636	(△2.8)	650	(△12.5)	648	(△13.1)	324	(887.8)	45	63

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要因を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の外食業界は、世界的な食材価格の高騰や、業界再編の本格化、業態の垣根を越えた競合他社との競争がますます激しさを増すなど、依然厳しい経営環境が続いております。

こうしたなか、当社グループにおきましては、サービスの向上とクオリティの飽くなき追求による既存店の収益力改善に尽力してまいりましたが、在外子会社においてサブプライムローン問題の発生に起因する米国経済の減速による影響もあり、業績不振が続いております。対策として、人員の刷新を図り組織の構築を致しました。さらに、4月より担当取締役を選任したことにより、業績の立て直しを図り、収益の改善に努めてまいります。

一方国内においては、本格バーガー専門店「Zest Premium Burger（ゼスト プレミアムバーガー）」の単月黒字化を達成するなど、新業態において明るい兆しが見えてまいりました。

当第1四半期の連結売上高は、38億74百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

また、利益につきましては、営業利益42百万円（同32.4%減）、また為替差損2億53百万円などの計上により、経常損失は2億23百万円（前年同期経常利益31百万円）、四半期純損失は2億69百万円（前年同期四半期純損失19百万円）となり、大幅な減益となりました。

売上高のコンセプト別（営業形態別）の販売実績は次のとおりであります。

営業形態	前年同四半期 (平成19年12月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年12月期 第1四半期)		増 減		(参考) 平成19年12月期	
	売上高(千円) (店舗数)	構成比 (%)	売上高(千円) (店舗数)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	売上高(千円) (店舗数)	構成比 (%)
ラ・ボエム (イタリア料理)	1,152,103 (21)	28.8	1,174,781 (22)	30.3	22,678	2.0	4,953,292 (22)	29.2
ゼスト (メキシコアメリカ料理)	384,726 (7)	9.6	377,569 (7)	9.7	△7,156	△1.9	1,704,599 (7)	10.1
モンスーンカフェ (アジア料理)	913,143 (13)	22.8	847,724 (13)	21.9	△65,418	△7.1	3,923,660 (13)	23.2
権八 (和食)	935,962 (7)	23.4	889,755 (8)	23.0	△46,207	△5.0	4,030,913 (8)	23.8
ディナーレストラン (国際折衷料理)	267,224 (5)	6.7	229,963 (5)	5.9	△37,261	△14.0	1,112,501 (5)	6.6
フードコロシウム (フードコート)	219,173 (2)	5.5	212,690 (2)	5.5	△6,483	△3.0	864,493 (2)	5.1
その他	128,214 (3)	3.2	141,692 (3)	3.7	13,477	10.5	344,886 (3)	2.0
合計	4,000,548 (58)	100.0	3,874,177 (60)	100.0	△126,370	△3.2	16,934,347 (60)	100.0

(注) 1 上記の金額に消費税等は含まれておりません。

2 その他に含まれるパンケット部門及びデザート製造部門は店舗数に数えておりません。

3 上記店舗数は、第1四半期連結会計期間(連結会計年度)末現在の店舗数であります。

売上高の所在地別の販売実績は次のとおりであります。

所在地	前年同四半期 (平成19年12月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年12月期 第1四半期)		増 減		(参考) 平成19年12月期	
	売上高(千円) (店舗数)	構成比 (%)	売上高(千円) (店舗数)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	売上高(千円) (店舗数)	構成比 (%)
日本								
東京都	3,048,594 (46)	76.2	2,890,718 (47)	74.6	△157,875	△5.2	12,809,151 (47)	75.7
千葉県	188,822 (1)	4.7	185,575 (1)	4.8	△3,247	△1.7	768,916 (1)	4.5
神奈川県	243,429 (3)	6.1	274,842 (4)	7.1	31,413	12.9	1,091,334 (4)	6.4
大阪府	84,361 (2)	2.1	99,415 (2)	2.6	15,054	17.8	380,029 (2)	2.3
福岡県	119,042 (2)	3.0	106,217 (2)	2.7	△12,825	△10.8	474,922 (2)	2.8
沖縄県	142,611 (1)	3.6	142,837 (1)	3.7	225	0.2	556,089 (1)	3.3
小計	3,826,860 (55)	95.7	3,699,606 (57)	95.5	△127,254	△3.3	16,080,443 (57)	95.0
米国	173,688 (3)	4.3	174,571 (3)	4.5	883	0.5	853,903 (3)	5.0
合計	4,000,548 (58)	100.0	3,874,177 (60)	100.0	△126,370	△3.2	16,934,347 (60)	100.0

(注) 1 上記の金額に消費税等は含まれておりません。

2 その他に含まれるパンケット部門及びデザート製造部門は店舗数に数えておりません。

3 上記店舗数は、第1四半期連結会計期間(連結会計年度)末現在の店舗数であります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前連結会計年度末と比較して4億98百万円減少し、19億11百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少2億96百万円減などによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して4億73百万円減少し、106億88百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の減少4億87百万円などによるものであります。

以上の結果、当第1四半期の総資産は前連結会計年度末と比較して9億71百万円減少して、125億99百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して56百万円減少し、38億66百万円となりました。主な要因は、短期借入金が増加する一方、仕入債務及び未払法人税等が減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して4億57百万円減少し、26億43百万円となりました。主な要因は、長期借入金の返済によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して4億57百万円減少し、60億90百万円となりました。主な要因は、四半期純損失を計上したことによる利益剰余金の減少や、為替換算調整勘定の減少などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して0.1ポイント上昇して48.2%となりました。

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

当社グループは、飲食事業を営んでいるため、四半期単位の業績には季節変動要因があり、当第1四半期につきましては、他の四半期と比較して売上高が少ない反面、決算資金需要が高くなる時期に当たります。当第1四半期における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して1億61百万円減少し、3億64百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純損失2億23百万円、減価償却費1億65百万円、為替差損2億53百万円、仕入債務の減少1億42百万円、法人税等の納付1億41百万円などにより、営業活動の結果支出した資金は、14百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出81百万円、法人税等の支払いの為に定期預金3億90百万円の払い戻しを実施する一方、定期預金2億55百万円の預け入れなどにより、投資活動の結果得られた資金は、13百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金3億50百万円の増加、長期借入金4億64百万円の返済を実施したことなどにより、財務活動により使用した資金は、1億50百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年12月期の連結業績予想につきましては、前回発表時(平成20年2月8日)に公表いたしました業績予想を修正しております。その内容に関しましては、本日付発表の「営業外損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

当該事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

当該事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当該事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円未満切捨)

科 目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第1四半期末)		増減		(参 考) 前期末 (平成19年12月期末)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)	金額	構成比 (%)
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	1,108,542		1,055,207		△53,335	△4.8	1,351,463	
2. 受取手形及び売掛金	408,248		414,059		5,810	1.4	502,199	
3. たな卸資産	198,659		199,535		875	0.4	262,541	
4. 前払費用	149,641		148,267		△1,374	△0.9	165,855	
5. その他	167,858		94,602		△73,256	△43.6	127,931	
流動資産合計	2,032,952	14.4	1,911,672	15.2	△121,279	△6.0	2,409,992	17.8
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	5,829,100		4,481,379		△1,347,721	△23.1	4,826,761	
(2) 機械装置及び運搬具	505		344		△161	△31.9	374	
(3) 工具器具及び備品	589,783		456,586		△133,197	△22.6	501,410	
(4) 土地	3,267,516		3,062,489		△205,026	△6.3	3,222,745	
(5) 建設仮勘定	—		62,697		62,697	—	94	
有形固定資産合計	9,686,906	68.6	8,063,496	64.1	△1,623,409	△16.8	8,551,386	63.0
2. 無形固定資産	69,006	0.5	78,303	0.6	9,297	13.5	81,726	0.6
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	25,562		16,529		△9,033	△35.3	20,123	
(2) 長期預金	500,000		500,000		—	—	500,000	
(3) 差入保証金	1,696,202		1,708,857		12,655	0.8	1,671,851	
(4) その他	116,046		321,113		205,067	176.7	336,793	
投資その他の資産合計	2,337,812	16.5	2,546,501	20.1	208,688	8.9	2,528,768	18.6
固定資産合計	12,093,725	85.6	10,688,301	84.8	△1,405,423	△11.6	11,161,881	82.2
資産合計	14,126,677	100.0	12,599,974	100.0	△1,526,703	△10.8	13,571,873	100.0

(単位：千円未満切捨)

科 目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第1四半期末)		増 減		(参 考)前期末 (平成19年12月期末)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)	金額	構成比 (%)
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	497,286		453,335		△43,950	△8.8	600,120	
2. 短期借入金	900,000		1,000,000		100,000	11.1	650,000	
3. 1年以内返済予定 長期借入金	1,498,097		1,454,048		△44,049	△2.9	1,462,348	
4. 未払金	179,223		167,371		△11,852	△6.6	173,612	
5. 未払費用	750,985		546,496		△204,488	△27.2	675,224	
6. 未払法人税等	15,418		15,720		302	2.0	180,894	
7. 未払消費税等	91,267		108,803		17,535	19.2	127,531	
8. 店舗閉鎖損失引当金	26,278		—		△26,278	—	—	
9. その他	121,617		120,379		△1,237	△1.0	52,941	
流動負債合計	4,080,175	28.9	3,866,156	30.7	△214,019	△5.2	3,922,673	28.9
II 固定負債								
1. 長期借入金	3,071,598		2,599,800		△471,798	△15.4	3,056,312	
2. 退職給付引当金	56,640		29,335		△27,304	△48.2	30,793	
3. 店舗閉鎖損失引当金	12,500		14,500		2,000	16.0	14,000	
固定負債合計	3,140,739	22.2	2,643,635	21.0	△497,103	△15.8	3,101,105	22.9
負債合計	7,220,914	51.1	6,509,792	51.7	△711,122	△9.9	7,023,778	51.8
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	1,221,594		1,222,116		521	0.0	1,222,116	
2. 資本剰余金	1,876,594		1,877,116		521	0.0	1,877,116	
3. 利益剰余金	3,710,885		3,096,497		△614,387	△16.6	3,401,890	
4. 自己株式	△9,455		△9,609		△153	1.6	△9,599	
株主資本合計	6,799,619	48.2	6,186,120	49.1	△613,498	△9.0	6,491,524	47.8
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価 差額金	12,952		7,595		△5,356	△41.4	9,727	
2. 為替換算調整勘定	86,524		△120,706		△207,230	—	31,776	
評価・換算差額等合計	99,477	0.7	△113,110	△0.9	△212,587	—	41,503	0.3
III 新株予約権	6,666	0.0	17,171	0.1	10,504	157.6	15,067	0.1
IV 少数株主持分	—	—	—	—	—	—	—	—
純資産合計	6,905,762	48.9	6,090,181	48.3	△815,581	△11.8	6,548,095	48.2
負債純資産合計	14,126,677	100.0	12,599,974	100.0	△1,526,703	△10.8	13,571,873	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円未満切捨)

科 目	前年同四半期 (平成19年12月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年12月期 第1四半期)		増 減		(参 考) 前期 (平成19年12月期)	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	増減率 (%)	金額	百分比 (%)
I 売上高	4,000,548	100.0	3,874,177	100.0	△126,370	△3.2	16,934,347	100.0
II 売上原価	3,569,652	89.2	3,510,838	90.6	△58,814	△1.6	15,111,379	89.2
売上総利益	430,896	10.8	363,339	9.4	△67,556	△15.7	1,822,968	10.8
III 販売費及び一般管理費	368,303	9.2	321,043	8.3	△47,259	△12.8	1,349,830	8.0
営業利益	62,592	1.6	42,296	1.1	△20,296	△32.4	473,137	2.8
IV 営業外収益								
1. 受取利息	2,393		2,075		△317	△13.3	9,205	
2. その他	4,568		5,472		904	19.8	22,586	
営業外収益合計	6,961	0.2	7,548	0.2	586	8.4	31,792	0.2
V 営業外費用								
1. 支払利息	20,684		18,275		△2,408	△11.6	91,077	
2. 為替差損	13,709		253,976		240,267	—	48,935	
3. その他	3,284		686		△2,597	△79.1	8,547	
営業外費用合計	37,678	0.9	272,939	7.1	235,260	624.4	148,560	0.9
経常利益	31,875	0.8	△223,094	△5.8	△254,970	—	356,369	2.1
VI 特別利益								
1. 退職給付引当金戻入益	—		—		—	—	23,678	
2. 建設工事遅延損害金	—		—		—	—	37,751	
特別利益合計	—	—	—	—	—	—	61,430	0.4
VII 特別損失								
1. 減損損失	—		—		—	—	606,146	
2. 店舗閉鎖損失	30,957		—		△30,957	—	31,782	
特別損失合計	30,957	0.8	—	—	△30,957	—	637,929	3.8
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は四半期(当期) 純損失(△)	918	0.0	△223,094	△5.8	△224,013	—	△220,128	△1.3
法人税、住民税及び事業税	6,144	0.2	6,255	0.2	110	1.8	273,464	
法人税等調整額	14,041	0.4	40,523	1.0	26,482	188.6	△165,331	0.6
四半期(当期)純利益又は 四半期(当期)純損失(△)	△19,267	△0.5	△269,873	△7.0	△250,606	—	△328,261	△1.9

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高(千円)	1,220,793	1,875,793	3,765,653	△9,440	6,852,800
当四半期中の変動額					
新株の発行	801	801	—	—	1,603
剰余金の配当	—	—	△35,501	—	△35,501
四半期純損失	—	—	△19,267	—	△19,267
自己株式の取得	—	—	—	△15	△15
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
当四半期中の変動額合計(千円)	801	801	△54,768	△15	△53,180
平成19年3月31日残高(千円)	1,221,594	1,876,594	3,710,885	△9,455	6,799,619

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成18年12月31日残高(千円)	14,548	101,404	115,953	4,078	—	6,972,831
当四半期中の変動額						
新株の発行	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—
四半期純損失	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△1,595	△14,880	△16,475	2,588	—	△67,068
当四半期中の変動額合計(千円)	△1,595	△14,880	△16,475	2,588	—	△67,068
平成19年3月31日残高(千円)	12,952	86,524	99,477	6,666	—	6,905,762

当四半期(自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年12月31日残高(千円)	1,222,116	1,877,116	3,401,890	△9,599	6,491,524
当四半期中の変動額					
新株の発行	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△35,519	—	△35,519
四半期純損失	—	—	△269,873	—	△269,873
自己株式の取得	—	—	—	△10	△10
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	△305,393	△10	△305,403
平成20年3月31日残高(千円)	1,222,116	1,877,116	3,096,497	△9,609	6,186,120

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成19年12月31日残高(千円)	9,727	31,776	41,503	15,067	—	6,548,095
当四半期中の変動額						
新株の発行	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△35,519
四半期純損失	—	—	—	—	—	△269,873
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△10
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△2,131	△152,483	△154,614	2,104	—	△152,510
当四半期中の変動額合計(千円)	△2,131	△152,483	△154,614	2,104	—	△457,913
平成20年3月31日残高(千円)	7,595	△120,706	△113,110	17,171	—	6,090,181

前連結会計年度(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高(千円)	1,220,793	1,875,793	3,765,653	△9,440	6,852,800
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	1,323	1,323	—	—	2,646
剰余金の配当	—	—	△35,501	—	△35,501
当期純損失	—	—	△328,261	—	△328,261
自己株式の取得	—	—	—	△158	△158
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	1,323	1,323	△363,763	△158	△361,275
平成19年12月31日残高(千円)	1,222,116	1,877,116	3,401,890	△9,599	6,491,524

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成18年12月31日残高(千円)	14,548	101,404	115,953	4,078	—	6,972,831
連結会計年度中の変動額						
新株の発行	—	—	—	—	—	2,646
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△35,501
当期純損失	—	—	—	—	—	△328,261
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△158
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△4,821	△69,627	△74,449	10,988	—	△63,460
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	△4,821	△69,627	△74,449	10,988	—	△424,735
平成19年12月31日残高(千円)	9,727	31,776	41,503	15,067	—	6,548,095

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円未満切捨)

	前年同四半期 (平成19年12月期第1四半期)	当四半期 (平成20年12月期第1四半期)	(参 考) 前期 (平成19年12月期)
区分	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益又は税金等調整前四半期(当期)純損失(△)	918	△223,094	△220,128
2 減価償却費	203,491	165,265	884,269
3 減損損失	—	—	606,146
4 店舗閉鎖損失	30,957	—	23,688
5 退職給付引当金の増減額	△20,235	△1,457	△46,083
6 建設工事遅延損害金	—	—	△37,751
7 受取利息及び受取配当金	△2,393	△2,325	△9,455
8 支払利息	20,684	18,275	91,077
9 為替差損益	13,709	253,976	48,935
10 売上債権の増減額	80,642	86,974	△13,857
11 たな卸資産の増減額	18,368	60,304	△46,136
12 仕入債務の増減額	△61,541	△142,456	41,794
13 その他	99,923	△69,810	14,447
小計	384,525	145,653	1,336,944
14 利息及び配当金の受取額	4,992	4,122	10,389
15 利息の支払額	△19,406	△22,786	△93,249
16 建設工事遅延損害金の受取額	—	—	37,751
17 法人税等の支払額	△174,990	△141,769	△309,068
営業活動によるキャッシュ・フロー	195,121	△14,780	982,767
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出	△255,097	△255,474	△1,020,653
2 定期預金の払戻による収入	395,000	390,000	815,099
3 有形固定資産の取得による支出	△416,281	△81,607	△691,654
4 保証金の差入による支出	—	△37,496	△15,490
5 保証金の返戻による収入	4,766	—	44,442
6 その他	1,263	△2,226	△2,277
投資活動によるキャッシュ・フロー	△270,347	13,194	△870,534
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金増減額	800,000	350,000	550,000
2 長期借入による収入	—	—	1,500,000
3 長期借入金の返済による支出	△535,724	△464,812	△2,074,630
4 株式の発行による収入	1,603	—	2,646
5 自己株式の取得による支出	△15	△10	△158
6 配当金の支払額	△35,501	△35,519	△35,501
財務活動によるキャッシュ・フロー	230,361	△150,341	△57,643
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△989	△9,802	△2,979
V 現金及び現金同等物の増減額	154,145	△161,730	51,609
VI 現金及び現金同等物の期首残高	474,205	525,815	474,205
VII 現金及び現金同等物の期末残高	628,351	364,084	525,815

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

項目	前年同四半期 (平成19年12月期第1四半期)	当四半期 (平成20年12月期第1四半期)	(参 考) 平成19年12月期
1 連結の範囲に関する事項	(1)連結子会社の数 1社 グローバルダイニング、インク・オブ・カリフォルニア(米国)	(1)連結子会社の数 1社 同左	(1)連結子会社の数 1社 同左
2 持分法の適用に関する事項	非連結子会社・関連会社はありません。	同左	同左
3 連結子会社の四半期決算日(決算日)等に関する事項	連結子会社の四半期決算日と四半期連結決算日は一致しております。	同左	連結子会社の決算日と連結決算日は一致しております。
4 会計処理基準に関する事項 (1)重要な資産の評価基準及び評価方法 (2)重要な減価償却資産の減価償却の方法	<p>① 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 四半期決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)</p> <p>② デリバティブ取引 時価法によっております。</p> <p>③ たな卸資産 原材料 主として先入先出法による原価法によっております。 貯蔵品 最終仕入原価法による原価法によっております。</p> <p>① 有形固定資産 連結財務諸表提出会社 定率法によっております。 ただし、平成10年4月1日以降取得の建物(建物付属設備を除く)は定額法によっております。 なお、定期借地権契約による借地上の建物及び構築物については、定期借地権の残存期間を耐用年数とし、残存価額を零とした定額法によっております。</p>	<p>① 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 同左</p> <p>② デリバティブ取引 同左</p> <p>③ たな卸資産 原材料 同左 貯蔵品 同左</p> <p>① 有形固定資産 連結財務諸表提出会社 定率法によっております。 ただし、平成10年4月1日以降取得の建物(建物付属設備を除く)は定額法によっております。 なお、平成19年度の法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により減価償却費を計上しております。 定期借地権契約による借地上の建物及び構築物については、定期借地権の残存期間を耐用年数とし、残存価額を零とした定額法によっております。</p>	<p>① 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)</p> <p>② デリバティブ取引 同左</p> <p>③ たな卸資産 原材料 同左 貯蔵品 同左</p> <p>① 有形固定資産 同左</p>

項目	前年同四半期 (平成19年12月期第1四半期)	当四半期 (平成20年12月期第1四半期)	(参 考) 平成19年12月期
	<p>連結子会社 定額法によっており ます。</p> <p>また、主な耐用年数 は以下のとおりであり ます。 建物及び構築物 10～41年 工具器具及び備品 3～6年</p> <p>② 無形固定資産 定額法によっており ます。 なお、自社利用のソ フトウェアについて は、社内における利用 可能期間(5年)に基 づく定額法によって おります。</p>	<p>連結子会社 同左</p> <p>同左</p> <p>② 無形固定資産 同左</p>	<p>連結子会社 同左</p> <p>同左</p> <p>② 無形固定資産 同左</p>
(3) 重要な引当金の計 上基準	<p>① 貸倒引当金 債権の貸倒損失に備 えるため、一般債権に ついては貸倒実績率に より、貸倒懸念債権等 特定の債権については 個別に回収可能性を勘 案し、回収不能見込額 を計上しております。 なお、当四半期末に おいて回収不能見込額 がないため、貸倒引当 金は計上しておりませ ん。</p> <p>② 退職給付引当金 従業員の退職給付に 備えるため、当連結会 計年度末における退職 給付債務の見込額に基 づく、当四半期末にお いて発生していると認 められる額を計上して おります。 なお、連結子会社に は退職金制度はありま せん。</p> <p>③ 店舗閉鎖損失引当金 将来の店舗閉鎖に伴 い、発生すると見込ま れる損失額を計上して おります。</p>	<p>① 貸倒引当金 同左</p> <p>② 退職給付引当金 同左</p> <p>③ 店舗閉鎖損失引当金 同左</p>	<p>① 貸倒引当金 債権の貸倒損失に備 えるため、一般債権に ついては貸倒実績率に より、貸倒懸念債権等 特定の債権については 個別に回収可能性を勘 案し、回収不能見込額 を計上しております。 なお、当連結会計年 度末において回収不能 見込額がないため、貸 倒引当金は計上して おりません。</p> <p>② 退職給付引当金 従業員の退職給付に 備えるため、当連結会 計年度末における退職 給付債務の見込額に基 づく、当連結会計年度 末において発生してい ると認められる額を計 上しております。 なお、連結子会社に は退職金制度はありま せん。</p> <p>③ 店舗閉鎖損失引当金 同左</p>
(4) 重要なヘッジ会計 の方法	<p>① ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理によ っております。 金利スワップ取引に ついては、特例処理の 要件を満たしている場 合には特例処理によっ ております。</p> <p>② ヘッジ手段とヘッジ対 象 ヘッジ手段 金利スワ ップ ヘッジ対象 借入金</p>	<p>① ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>② ヘッジ手段とヘッジ対 象 同左</p>	<p>① ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>② ヘッジ手段とヘッジ対 象 同左</p>

項目	前年同四半期 (平成19年12月期第1四半期)	当四半期 (平成20年12月期第1四半期)	(参 考) 平成19年12月期
(5) その他四半期連結財務諸表(連結財務諸表)作成のための重要な事項	<p>③ ヘッジ方針 借入金の利息相当額の範囲内で市場金利変動リスクを回避する目的で行っております。</p> <p>④ ヘッジの有効性評価の方法 原則として、ヘッジ手段の変動額の累計額とヘッジ対象の変動額の累計額を比較して有効性を判定しております。 特例処理によっている金利スワップ取引は、有効性の判定を省略しております。</p> <p>消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。</p>	<p>③ ヘッジ方針 同左</p> <p>④ ヘッジの有効性評価の方法 同左</p> <p>消費税等の会計処理 同左</p>	<p>③ ヘッジ方針 同左</p> <p>④ ヘッジの有効性評価の方法 同左</p> <p>消費税等の会計処理 同左</p>
5 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(連結キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲	<p>手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヵ月以内に償還期限の到来する短期投資からなります。</p>	同左	同左

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期(自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)、前年同四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)及び前連結会計年度(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

事業の種類別セグメント情報は、すべての事業がレストラン経営を主とする飲食事業であるため記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当四半期(自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)、前年同四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)及び前連結会計年度(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

当四半期(自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)、前年同四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)及び前連結会計年度(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

海外売上高が、いずれも連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(参考) (要約) 四半期個別財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円未満切捨)

科 目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第1四半期末)		増減		(参 考) 前期末 (平成19年12月期末)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)	金額	構成比 (%)
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	1,010,435		1,040,350		29,915	3.0	1,276,733	
2. 売掛金	398,309		406,281		7,972	2.0	492,665	
3. たな卸資産	173,219		181,103		7,883	4.6	240,455	
4. 前払費用	149,395		147,964		△1,430	△1.0	165,656	
5. その他	422,954		155,464		△267,490	△63.4	178,705	
流動資産合計	2,154,313	19.5	1,931,164	14.3	△223,148	△10.4	2,354,216	16.9
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物	3,864,221		2,851,149		△1,013,072	△26.2	2,947,708	
(2) 構築物	51,031		39,129		△11,902	△23.3	40,333	
(3) 車両運搬具	505		344		△161	△31.9	374	
(4) 工具器具及び備品	441,794		340,046		△101,748	△23.0	363,196	
(5) 土地	1,912,340		1,912,340		—	—	1,912,340	
(6) 建設仮勘定	—		62,697		62,697	—	94	
有形固定資産合計	6,269,894	46.0	5,205,708	38.7	△1,064,186	△17.0	5,264,048	37.8
2. 無形固定資産	69,006	0.5	78,303	0.6	9,297	13.5	81,726	0.6
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	25,562		16,529		△9,033	△35.3	20,123	
(2) 関係会社株式	1,662,730		1,662,730		—	—	1,662,730	
(3) 関係会社長期貸付金	1,148,051		2,039,477		891,425	77.6	2,039,477	
(4) 長期預金	500,000		500,000		—	—	500,000	
(5) 差入保証金	1,690,930		1,705,335		14,405	0.9	1,667,838	
(6) その他	109,996		319,485		209,489	190.5	334,938	
投資その他の資産合計	5,137,270	37.7	6,243,558	46.4	1,106,287	21.5	6,225,108	44.7
固定資産合計	11,476,172	84.2	11,527,570	85.7	51,397	0.4	11,570,882	83.1
資産合計	13,630,485	100.0	13,458,734	100.0	△171,751	△1.3	13,925,099	100.0

(単位：千円未満切捨)

科 目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 前期末 (平成19年12月期末)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)	金額	構成比 (%)
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 買掛金	479,571		442,342		△37,228	△7.8	564,725	
2. 短期借入金	900,000		1,000,000		100,000	11.1	650,000	
3. 1年以内返済予定 長期借入金	1,476,848		1,454,048		△22,800	△1.5	1,462,348	
4. 未払金	177,426		166,570		△10,856	△6.1	171,875	
5. 未払費用	527,518		520,408		△7,110	△1.3	646,718	
6. 未払法人税等	15,418		15,720		302	2.0	180,894	
7. 未払消費税等	85,679		84,682		△997	△1.2	98,046	
8. 店舗閉鎖損失引当金	26,278		—		△26,278	—	—	
9. その他	118,318		114,900		△3,417	△2.9	47,513	
流動負債合計	3,807,059	27.9	3,798,672	28.2	△8,387	△0.2	3,822,122	27.4
II 固定負債								
1. 長期借入金	2,740,148		2,599,800		△140,348	△5.1	3,056,312	
2. 退職給付引当金	56,640		29,335		△27,304	△48.2	30,793	
3. その他	12,500		14,500		2,000	16.0	14,000	
固定負債合計	2,809,288	20.6	2,643,635	19.6	△165,652	△5.9	3,101,105	22.3
負債合計	6,616,348	48.5	6,442,308	47.9	△174,039	△2.6	6,923,228	49.7
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	1,221,594	9.0	1,222,116	9.1	521	0.0	1,222,116	8.8
2. 資本剰余金								
(1) 資本準備金	1,876,594		1,877,116		521	0.0	1,877,116	
資本剰余金合計	1,876,594	13.8	1,877,116	13.9	521	0.0	1,877,116	13.5
3. 利益剰余金								
(1) 利益準備金	8,614		8,614		—	—	8,614	
(2) その他利益剰余金								
別途積立金	3,500,100		3,500,100		—	—	3,500,100	
繰越利益剰余金	397,070		393,322		△3,748	△0.9	378,729	
利益剰余金合計	3,905,784	28.7	3,902,036	29.0	△3,748	△0.1	3,887,443	27.9
4. 自己株式	△9,455	△0.1	△9,609	△0.1	△153	1.6	△9,599	△0.1
株主資本合計	6,994,518	51.4	6,991,659	51.9	△2,859	△0.0	6,977,077	50.1
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価 差額金	12,952	0.1	7,595	0.1	△5,356	△41.4	9,727	0.1
評価・換算差額等合計	12,952	0.1	7,595	0.1	△5,356	△41.4	9,727	0.1
III 新株予約権	6,666	0.0	17,171	0.1	10,504	157.6	15,067	0.0
純資産合計	7,014,137	51.5	7,016,426	52.1	2,288	0.0	7,001,871	50.3
負債純資産合計	13,630,485	100.0	13,458,734	100.0	△171,751	△1.3	13,925,099	100.0

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円未満切捨)

科 目	前年同四半期 (平成19年12月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年12月期 第1四半期)		増 減		(参 考) 前期 (平成19年12月期)	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	増減率 (%)	金額	百分比 (%)
I 売上高	3,826,860	100.0	3,699,606	100.0	△127,254	△3.3	16,080,443	100.0
II 売上原価	3,389,194	88.6	3,300,217	89.2	△88,976	△2.6	14,143,198	88.0
売上総利益	437,665	11.4	399,388	10.8	△38,277	△8.7	1,937,245	12.0
III 販売費及び一般管理費	300,912	7.8	302,592	8.2	1,680	0.6	1,194,150	7.4
営業利益	136,753	3.6	96,795	2.6	△39,958	△29.2	743,095	4.6
IV 営業外収益	13,718	0.3	19,725	0.5	6,007	43.8	77,110	0.5
V 営業外費用	18,401	0.4	19,630	0.5	1,228	6.7	74,345	0.5
経常利益	132,070	3.5	96,891	2.6	△35,179	△26.6	745,859	4.6
VI 特別利益	—	—	—	—	—	—	23,678	0.1
VII 特別損失	30,957	0.8	—	—	△30,957	—	637,929	3.9
税引前四半期(当期) 純利益	101,112	2.7	96,891	2.6	△4,221	△4.2	131,609	0.8
法人税、住民税及び事業税	6,050	0.1	6,255	0.2	205	3.4	273,373	1.7
法人税等調整額	43,908	1.1	40,523	1.1	△3,384	△7.7	△174,577	△1.1
四半期(当期)純利益	51,154	1.5	50,112	1.4	△1,042	△2.0	32,813	0.2

(3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成18年12月31日残高(千円)	1,220,793	1,875,793	1,875,793
当四半期中の変動額			
新株の発行	801	801	801
剰余金の配当	—	—	—
四半期純利益	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	—	—	—
当四半期中の変動額合計(千円)	801	801	801
平成19年3月31日残高(千円)	1,221,594	1,876,594	1,876,594

	株主資本					自己株式	株主資本合計
	利益剰余金				利益剰余金 合計		
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計			
		別途積立金	繰越利益剰余金				
平成18年12月31日残高(千円)	8,614	3,500,100	381,417	3,890,131	△ 9,440	6,977,277	
当四半期中の変動額							
新株の発行	—	—	—	—	—	1,603	
剰余金の配当	—	—	△ 35,501	△ 35,501	—	△ 35,501	
四半期純利益	—	—	51,154	51,154	—	51,154	
自己株式の取得	—	—	—	—	△ 15	△ 15	
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	15,653	15,653	△ 15	17,241	
平成19年3月31日残高(千円)	8,614	3,500,100	397,070	3,905,784	△ 9,455	6,994,518	

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年12月31日残高(千円)	14,548	14,548	4,078	6,995,904
当四半期中の変動額				
新株の発行	—	—	—	1,603
剰余金の配当	—	—	—	△ 35,501
四半期純利益	—	—	—	51,154
自己株式の取得	—	—	—	△ 15
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△ 1,595	△ 1,595	2,588	993
当四半期中の変動額合計(千円)	△ 1,595	△ 1,595	2,588	18,233
平成19年3月31日残高(千円)	12,952	12,952	6,666	7,014,137

当四半期(自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成19年12月31日残高(千円)	1,222,116	1,877,116	1,877,116
当四半期中の変動額			
新株の発行	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—
四半期純利益	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	—	—	—
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	—
平成20年3月31日残高(千円)	1,222,116	1,877,116	1,877,116

	株主資本					自己株式	株主資本合計
	利益剰余金				利益剰余金 合計		
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計			
		別途積立金	繰越利益剰余金				
平成19年12月31日残高(千円)	8,614	3,500,100	378,729	3,887,443	△ 9,599	6,977,077	
当四半期中の変動額							
新株の発行	—	—	—	—	—	—	
剰余金の配当	—	—	△ 35,519	△ 35,519	—	△ 35,519	
四半期純利益	—	—	50,112	50,112	—	50,112	
自己株式の取得	—	—	—	—	△ 10	△ 10	
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	14,592	14,592	△ 10	14,582	
平成20年3月31日残高(千円)	8,614	3,500,100	393,322	3,902,036	△ 9,609	6,991,659	

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成19年12月31日残高(千円)	9,727	9,727	15,067	7,001,871
当四半期中の変動額				
新株の発行	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	△ 35,519
四半期純利益	—	—	—	50,112
自己株式の取得	—	—	—	△ 10
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△ 2,131	△ 2,131	2,104	△ 27
当四半期中の変動額合計(千円)	△ 2,131	△ 2,131	2,104	14,555
平成20年3月31日残高(千円)	7,595	7,595	17,171	7,016,426

前事業年度(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成18年12月31日残高(千円)	1,220,793	1,875,793	1,875,793
事業年度中の変動額			
新株の発行	1,323	1,323	1,323
剰余金の配当	—	—	—
当期純利益	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	—	—	—
事業年度中の変動額合計(千円)	1,323	1,323	1,323
平成19年12月31日残高(千円)	1,222,116	1,877,116	1,877,116

	株主資本					自己株式	株主資本合計
	利益剰余金				利益剰余金 合計		
	利益準備金	その他利益剰余金					
		別途積立金	繰越利益剰余金				
平成18年12月31日残高(千円)	8,614	3,500,100	381,417	3,890,131	△ 9,440	6,977,277	
事業年度中の変動額							
新株の発行	—	—	—	—	—	2,646	
剰余金の配当	—	—	△ 35,501	△ 35,501	—	△ 35,501	
当期純利益	—	—	32,813	32,813	—	32,813	
自己株式の取得	—	—	—	—	△ 158	△ 158	
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	
事業年度中の変動額合計(千円)	—	—	△ 2,687	△ 2,687	△ 158	△ 200	
平成19年12月31日残高(千円)	8,614	3,500,100	378,729	3,887,443	△ 9,599	6,977,077	

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年12月31日残高(千円)	14,548	14,548	4,078	6,995,904
事業年度中の変動額				
新株の発行	—	—	—	2,646
剰余金の配当	—	—	—	△ 35,501
当期純利益	—	—	—	32,813
自己株式の取得	—	—	—	△ 158
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	△ 4,821	△ 4,821	10,988	6,167
事業年度中の変動額合計(千円)	△ 4,821	△ 4,821	10,988	5,967
平成19年12月31日残高(千円)	9,727	9,727	15,067	7,001,871

(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

項目	前年同四半期 (平成19年12月期第1四半期)	当四半期 (平成20年12月期第1四半期)	(参考) 平成19年12月期
1 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券 子会社株式 移動平均法による原価法によっております。 その他有価証券 時価のあるもの 四半期決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)</p> <p>(2) デリバティブ取引 時価法によっております。</p> <p>(3) たな卸資産 原材料 先入先出法による原価法によっております。 貯蔵品 最終仕入原価法による原価法によっております。</p>	<p>(1) 有価証券 子会社株式 同左 その他有価証券 時価のあるもの 同左</p> <p>(2) デリバティブ取引 同左</p> <p>(3) たな卸資産 原材料 同左 貯蔵品 同左</p>	<p>(1) 有価証券 子会社株式 同左 その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)</p> <p>(2) デリバティブ取引 同左</p> <p>(3) たな卸資産 原材料 同左 貯蔵品 同左</p>
2 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法によっております。 ただし、平成10年4月1日以降取得の建物(建物付属設備を除く)は定額法によっております。 なお、定期借地権契約による借地上の建物・構築物については、定期借地権の残存期間を耐用年数とし、残存価額を零とした定額法によっております。 また、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物 10年～41年 構築物 15年～20年 工具器具及び備品 3年～6年</p> <p>(2) 無形固定資産 定額法によっております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>	<p>(1) 有形固定資産 定率法によっております。 ただし、平成10年4月1日以降取得の建物(建物付属設備を除く)は定額法によっております。 なお、平成19年度の法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により減価償却費を計上しております。 定期借地権契約による借地上の建物・構築物については、定期借地権の残存期間を耐用年数とし、残存価額を零とした定額法によっております。 また、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物 10年～41年 構築物 15年～20年 工具器具及び備品 3年～6年</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p>

項目	前年同四半期 （平成19年12月期第1四半期）	当四半期 （平成20年12月期第1四半期）	（参 考） 平成19年12月期
	(3) 長期前払費用 均等償却をしております。	(3) 長期前払費用 同左	(3) 長期前払費用 同左
3 引当金の計上基準	(1) 貸倒引当金 債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。 なお、当四半期末において回収不能見込額がないため、貸倒引当金は計上しておりません。 (2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当四半期末において発生していると認められる額を計上しております。 (3) 店舗閉鎖損失引当金 将来の店舗閉鎖に伴い、発生すると見込まれる損失額を計上しております。	(1) 貸倒引当金 同左 (2) 退職給付引当金 同左 (3) 店舗閉鎖損失引当金 同左	(1) 貸倒引当金 債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。 なお、当事業年度末において回収不能見込額がないため、貸倒引当金は計上しておりません。 (2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。 (3) 店舗閉鎖損失引当金 同左
4 ヘッジ会計の方法	(1) ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理によっております。 金利スワップ取引については、特例処理の要件を満たしている場合には特例処理によっております。 (2) ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段 金利スワップ ヘッジ対象 借入金 (3) ヘッジ方針 借入金の利息相当額の範囲内で市場金利変動リスクを回避する目的で行っております。 (4) ヘッジの有効性評価の方法 原則として、ヘッジ手段の変動額の累計額とヘッジ対象の変動額の累計額を比較して有効性を判定しております。 特例処理によっている金利スワップ取引は、有効性の判定を省略しております。	(1) ヘッジ会計の方法 同左 (2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左 (3) ヘッジ方針 同左 (4) ヘッジの有効性評価の方法 同左	(1) ヘッジ会計の方法 同左 (2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左 (3) ヘッジ方針 同左 (4) ヘッジの有効性評価の方法 同左
5 その他四半期財務諸表（財務諸表）作成のための基本となる重要な事項	消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。	消費税等の会計処理 同左	消費税等の会計処理 同左